

つぎのミライは、  
あなたの街から  
はじまる。

NTT東日本グループ

# News Release

2023年11月28日

東日本電信電話株式会社 新潟支店

## 新潟県における「へき地オンライン診療モデル事業支援・検証業務」を行っています ～遠隔医療におけるオンライン診療モデルの実証～

東日本電信電話株式会社 新潟支店（支店長：徳山 隆太郎 以下、NTT東日本）は、新潟県から「令和5年度 新潟県へき地におけるオンライン診療モデル事業支援・検証業務」を受託し、代表者として医療機関へのアクセスが困難なへき地で受診機会の増加・確保を図るオンライン診療モデルの実証（へき地におけるオンライン診療モデル事業）を行っています。

この度、11月27日より長岡市においてオンライン診療用車両を使用した実証がスタートしました。

NTT東日本は、新潟県と事業参加自治体（阿賀町、長岡市、柏崎市、魚沼市、上越市）が行っている、へき地診療所等が円滑にオンライン診療を実施できるよう、導入に向けた支援や実証期間中のサポートを行うとともに、その検証を行います。

### 1. 背景と目的

全国的に少子高齢化や人口減少・医師不足への対策が必要とされる中、特にへき地では都市部と同様のサービス提供が困難であることも多く、新潟県内の自治体でも、診療の利便性向上や診療機会が増えることへの患者・家族・地元住民の期待が高く、住民サービスの向上が求められています。

そこで、医療へのアクセスが困難なへき地の医療機関において訪問診療にオンライン診療を組み合わせたモデルの実証を行い、効果検証を行うとともに、継続実施や他地域への展開に向けた課題を把握します。

### 2. 実証の概要

実証で行うオンライン診療モデルは、情報通信機器を用いて病院等の医師と遠隔地の患者をつなぎ、それに加えて看護師が患者側の補助を行う診察である「D to P with N<sup>\*</sup>型」です。患者宅へ看護師が訪問する事で、ICTに不慣れな高齢の患者も安心して利用でき、診療の質の向上を図る事が出来るよう、機器の操作や遠隔からの医師の診察をサポートします。

オンライン診療モデルの検証は、「どのような疾患をもつ患者が適当か」・「実施体制の検証」・「導入による診療機会の増加」・「持続可能なモデルなのか」を主なポイントとして検証します。

※:「D to P with N」は、「Doctor to Patient with Nurse」の略

## D to P with N※ モデル型実証

※医師(Doctor)对患者(Patient)のオンライン診療を看護師(Nurse)が支援するモデル

通院を要するが交通手段の問題から定期受診が困難な患者、自宅での療養が求められる患者を対象に、ICTを活用したオンライン診療(DtoPwithNモデル)の検証を実施。



患者宅・公民館等



訪問看護ステーション

オンライン診療実施支援

オンライン診療



医療機関



### 3. 長岡市での実証概要

#### (1) 実施日時

・2023年11月27日(月) 14:00~16:00

#### (2) 実施場所

・JAえちご中越山古志プラザ店駐車場(長岡市山古志種芋原2666)

#### (3) 実証の流れ

①患者がオンライン診療用車両に乗車

②長岡中央総合病院に待機する医師と通信機器を利用しオンラインで問診などを実施

③診療終了後、山古志診療所に待機する薬剤師がオンラインで服薬指導を実施

(看護師がオンライン診療用車両に常駐し、医師問診のサポートやバイタルデータの測定、情報通信機器の操作を担当)

#### (4) 当日の様子



今後もNTT東日本は、「新潟県のへき地オンライン診療」の実現に向け、持続可能なモデルの構築に取り組み、地域医療の課題解決に貢献してまいります。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ】

NTT東日本 新潟支店 企画総務部企画担当

Mail niigata-kouhou-ml@east.ntt.co.jp